

私は高校1年の時からこの大学に行きたいという思いを持ち、この3年間勉強と部活を両立しながら過ごしました。ですが、まだ受きたい大学を決めてないという方にも役立つ内容を伝えようと思います。

● 志望校について

私はできるだけ早く、そして高めに決めていたほうが良いと思います。私は高校1年の時から決めていましたが、そうすることで次の定期考査はこれぐらいの順位、点数を取るぞと思えたり、模試で判定が出た時に、あてこのくらい点数を上げれば良いのかとゴールを明確に意識することができました。また、志望校を少し高くすることで、どうしても行きたい大学に出会えた時にある程度の余裕ができると思います。ここで言いたいことは、志望校を偏差値で決めるとか、適当に決めるということではなく、目標を明確にしよう、ということです。

● 勉強の仕方

これは人によって変わるので一概にこれというものはありませんが、受験勉強をしていて賢い人が必ずしていたことは、勉強の習慣化でした。私は毎日この時間は勉強するというルーティンを作っていました。なので最初は、1日のスケジュールのなかに15分程度の空きを作ってその日の復習から始め、その時間をだんだん長くすればいいと思います。そして同時に質も高めていければ最高です。量と質どっちもやっちゃいましょう。ですが、ずっと勉強するのはしんどいと思います。じつは、私も共テの直前期でも2時間ぐらいスマホを使う時間がありました。勉強が辛くて悩むぐらいなら趣味の時間にしちゃいましょう！

1日の行動	睡眠	勉強	スマホ	趣味	その他
時間(h)	7.5	10	2	0.5	4

私の大体のスケジュールです。参考程度に。平日と休日の差はそこまでないです。

また、ライバルを作るのも良いかもしれません。私には3年間全く勝てなかった相手でしたが、その人に追いつこうと必死に努力することができました。

人に教えることもいいと思います。教える中で自分の頭にある知識を分かりやすく言語化しようとし、結果アウトプットしながら自分の成長を感じることができると思います。

● 受験を終えて

私は受験勉強を本格的に始めたのが2年の3学期だったので約1年間受験勉強を本筋において生活しました。この1年の道のりは最初どこまで続くのかと不安になりました。終わらない勉強、やりたいことだったたくさんある、様々我慢することがありましたがそれらのおかげで今があると思うと、全てやっというて良かったなと思います。私はこの1年で、自分で考え実行する力を得ることができたと考えています。これは社会に出ても必要だと思います。既に受験勉強を始めている人も、いない人も受験期間を通して自分で壁を乗り越える力を身につけてください。そして、1人で乗り換えれない時には、必ず隣に同じく困っている人がいます。そんな人たちと協力して受験を楽しみながら乗り越えてください！

私たち卒業生は後輩たちの頑張りを陰ながら応援しています。